

## 安全データシート

バージョン6.6

改訂日 2024年9月7日

印刷日 2024年9月8日

### セクション1 :物質/混合物および会社/事業体の識別

#### 1.1 製品識別子

製品名 :  
クロロ(ジメチルスルフィド)金(I)

製品番号  
ブランド : AL7086  
CAS番号 : サム  
: 29892-37-3 1.2 物

質または混合物の関連する特定された用途および推奨されない用途

特定された用途 : 実験用化学物質、物質の合成

推奨されない使用法 本製品は、TSCA（米国運輸省医薬品規制法）に基づく研究開発免除（40 CFR Section 720.36）に基づいて供給されます。研究開発免除の要件を遵守する責任は受領者にあります。ミリポアシグマからの適切な書面による同意がない限り、本製品はTSCAに基づく免除対象外の商業目的に使用することはできません。

#### 1.3 安全データシートの供給者の詳細

会社 スタンフォード先端材料

1940 イーストディアアベニュー、スイート100、サンタアナ、カリフォルニア州 92705

電話 : +1 (949) 407-8904

ファックス : +1 (949) 812-6690

#### 1.4 緊急電話緊急電話番号

+1 (949) 407-8904

### セクション2 :危険の特定

#### 2.1 物質または混合物の分類

29 CFR 1910 (OSHA HCS)に準拠したGHS分類

皮膚刺激（カテゴリー2）、H315

眼刺激性（カテゴリー2A）、H319

特定標的臓器毒性（単回暴露）（区分3）、呼吸器系、H335

このセクションで言及されているHステートメントの全文については、セクション16を参照してください。

2.2 GHSラベル要素（注意事項を含む）

ピクトグラム



シグナルワード

警告

危険有害性情報

H315

皮膚炎症を引き起こします。

H319

重篤な眼刺激を引き起こします。

H335

呼吸器への刺激を引き起こす可能性があります。

注意事項

P261

ほこりを吸い込まないようにしてください。

P264

取り扱った後は皮膚をよく洗ってください。

P271

屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。

P280

保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用してください。

P302 + P352

皮膚に付着した場合: 多量の石鹸と水で洗い流してください。

P304 + P340 + P312

吸入した場合: 新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息してください。

気分が悪い場合は、中毒情報センターまたは医師に連絡してください。

P305 + P351 + P338

目に入った場合: 数分間水で慎重に洗い流してください。

コンタクトレンズを装着していて、容易に外せる場合は外してください。洗い流し続けてください。

P332 + P313

皮膚に炎症が生じた場合: 医師の診察/手当を受けてください。

P337 + P313

目の刺激が続く場合: 医師の診察/手当を受けてください。

P362

汚染された衣服を脱ぎ、再使用する前に洗ってください。

P403 + P233

換気の良い場所に保管してください。容器はしっかりと閉めてください。

P405

施錠して保管してください。

P501

内容物/容器は認可された廃棄物処理施設に廃棄してください。

2.3 他に分類されない危険物（HNOC）またはGHSでカバーされていない危険物 - なし

セクション3 :成分/成分情報

3.1 物質の同義語

: (ジメチルスルフィド)金(I)塩化物

式 分子量

: C<sub>2</sub>H<sub>6</sub>AuClS

CAS番号

: 294.55 g/mol

: 29892-37-3

| 成分                 | 分類                                         | 集中       |
|--------------------|--------------------------------------------|----------|
| クロロ(ジメチルスルフィド)金(I) |                                            |          |
|                    | 皮膚の炎症。 2;目の炎症。 2A;ストット SE3; H315、H319、H335 | <= 100 % |

このセクションで言及されているHステートメントの全文については、セクション16を参照してください。

---

## セクション4 :応急処置

### 4.1 応急処置の説明

一般的なアドバイスこの

物質安全データシートを主治医に見せてください。

吸入した場合吸

入後 :新鮮な空気を吸ってください。

皮膚に付着した場合 :汚染された衣類

を直ちに脱ぎ、皮膚を水またはシャワーで洗い流してください。

目に入った場合 :目に入った場合は、

多量の水で洗い流してください。眼科医に連絡してください。コンタクトレンズを外してください。

飲み込んだ場合 :飲

み込んだ後は、直ちに水を飲ませてください（コップ2杯まで）。医師に相談してください。

### 4.2 急性および遅発性の最も重要な症状および影響最も重要な既知の症状および影響は、ラベル（セクション2.2を参照）および/またはセクション11に記載されています。

### 4.3 緊急の医療処置および特別な治療の必要性データなし

---

## 第5章 消火対策

### 5.1 消火剤

適切な消火剤

水 泡 二酸化炭素（CO<sub>2</sub>） 乾燥粉末

不適切な消火剤この物質/混合物には消火剤の制限は

ありません。

### 5.2 物質または混合物から生じる特別な危険性炭素酸化物 硫黄酸化物 塩化水素ガス 可燃性。

火災が発生した場合、危険な燃焼ガスまたは蒸気が発生する可能性があります。

### 5.3 消防士へのアドバイス

危険区域内では自給式呼吸器のみを使用してください。安全な距離を保つか、適切な保護服を着用して皮膚への接触を避けてください。

### 5.4 詳細情報ガス／蒸気／ミストを水噴霧

で消火（ノックダウン）してください。消火水が地表水や地下水系を汚染しないように注意してください。

---

## 第6章 偶発的な放出に対する措置

### 6.1 個人的予防措置、保護具および緊急時手順

緊急職員以外の方へのアドバイス : 粉塵の吸入を避け、物質との接触を避けてください。十分な換気を確保してください。危険区域から避難し、緊急時の手順に従ってください。専門家に相談してください。

個人の保護についてはセクション8を参照してください。

### 6.2 環境に関する注意事項製品を排水溝に流さないでください。

### 6.3 封じ込めと浄化のための方法と材料

排水口を覆い、流出した物質を回収し、固めてポンプで排出してください。物質に関する制限事項（セクション7および10を参照）を遵守してください。乾燥した状態で回収してください。適切に廃棄してください。影響を受けた場所を清掃してください。粉塵の発生を避けてください。

### 6.4 他のセクションへの参照

廃棄についてはセクション13を参照してください。

---

## セクション7 : 取り扱いと保管

### 7.1 安全な取り扱いのための注意事項注意事項についてはセクション 2.2 を参照してください。

### 7.2 安全な保管条件（不適合性を含む）

#### 保管条件

しっかりと閉めてください。乾燥しています。

#### ストレージクラス

保管クラス（TRGS 510） : 11 : 可燃性固体

### 7.3 特定の最終用途

1.2項に記載されている用途以外には、具体的な用途は規定されていない。

---

## セクション8 : 暴露管理/個人保護 8.1 管理パラメータ

職場管理パラメータのある成分職業暴露限界値のある物質は含まれていません。

### 8.2 露出制御

適切な工学的対策 : 汚染された衣服は直ちに交換してください。皮膚への接触を防ぐための保護具を着用してください。物質を扱った後は、手と顔を洗ってください。

#### 個人用保護具

眼／顔面の保護具 : NIOSH（米国）またはEN 166（EU）などの適切な政府規格に基づいて試験・承認された眼の保護具を使用してください。安全メガネ

皮膚の保護不浸透性の  
手袋を着用して取り扱ってください。

この推奨事項は、安全データシートに記載されている製品、当社が供給する製品、および指定された用途にのみ適用されます。他の物質に溶解または混合する場合、およびEN 16523-1に記載されている条件から逸脱する条件下で使用する場合、CE認証手袋の供給業者（例：KCL GmbH、D-36124 Eichenzell、インターネット：www.kcl.de）にお問い合わせください。

完全接触材質：ニ  
トリルゴム最小層厚：0.11 mm破  
過時間：480分テスト済み材料：KCL 741 Dermatril®  
L

飛沫接触材質：ニトリ  
ルゴム最小層厚：0.11 mm破過時  
間：480分試験対象材料：KCL 741 Dermatril® L

身体の保護保護服呼吸保  
護推奨されるフィルタータイ

プ：フィルタータイプ P2 事業者は、呼  
吸保護装置のメンテナンス、清掃、テストが製造元の指示に従  
って実行されるようにする必要があります。

これらの対策は適切に文書化する必要があります。粉塵が発  
生した場合に必要です。

呼吸保護具のフィルタリングに関する弊社の推奨事項は、DIN EN 143、DIN 14387、および使用される呼吸保護システムに関連  
するその他の付随規格に基づいています。

環境暴露の管理製品を排水溝に流さないでください。

---

## 第9章 物理的および化学的性質

### 9.1 基本的な物理的および化学的性質に関する情報

|                |                   |
|----------------|-------------------|
| a) 外観          | 形状：粉末<br>色：オフホワイト |
| b) 臭い          | データなし             |
| c) 臭気閾値        | データなし             |
| d) pH          | データなし             |
| e) 溶解<br>点/凝固点 | データなし             |
| f) 初留点<br>沸点範囲 | データなし             |

|                          |                   |
|--------------------------|-------------------|
| g) 引火点 h) 蒸発速度           | ( )データなし<br>データなし |
| i) 可燃性（固体、<br>ガス）        | データなし             |
| j) 上/下<br>可燃性または<br>爆発限界 | データなし             |
| k) 蒸気圧                   | データなし             |
| l) 蒸気密度                  | データなし             |
| m) 密度<br>相対密度            | データなし<br>データなし    |
| n) 水溶性                   | データなし             |
| o) 分配係数:<br>n-オクタノール/水   | データなし             |
| p) 自己着火<br>温度            | データなし             |
| q) 分解<br>温度              | データなし             |
| r) 粘度                    | データなし             |
| 爆発性                      | データなし             |
| t) 酸化特性                  | データなし             |
| 9.2 その他の安全情報             | データなし             |

---

## セクション10 :安定性と反応性

### 10.1 反応性

可燃性有機物質および混合物には、一般的に次のことが当てはまります。それに応じて細かく分散し、渦巻くと、粉塵爆発の可能性があると考えられます。

### 10.2 化学的安定性

本製品は標準周囲条件（室温）下で化学的に安定している。

### 10.3 危険な反応の可能性

データなし

### 10.4 避けるべき条件

情報なし

### 10.5 混触危険物質

強酸化剤

### 10.6 危険な分解生成物

火災の場合 :セクション5を参照

---

## セクション11 :毒性情報

### 11.1 毒性影響に関する情報

#### 急性毒性

経口 :データなし

吸入 :データなし

経皮 :データなし

データなし

#### 皮膚腐食/刺激

備考: データなし

#### 重篤な眼の損傷/眼刺激

備考: データなし

#### 呼吸器または皮膚の感作

データなし

#### 生殖細胞変異原性

データなし

#### 発がん性

国際がん研究機関 (IARC)

この製品には、0.1% 以上の濃度で存在する成分が、IARC によってヒトに対する発がん性がある、可能性がある、または発がん性があると確認されているものではありません。

#### NTP:

この製品には、0.1% 以上の濃度で存在する成分が NTP によって既知または予測される発がん物質として特定されていません。

OSHA: この製品には0.1%以上の濃度で存在する成分は含まれません。

OSHA の規制対象発がん物質リストに掲載されています。

#### 生殖毒性

データなし

データなし

特定標的臓器毒性 - 単回暴露吸入 - 呼吸器への刺激を引き起こす可能性があります。

#### 特定標的臓器毒性 - 反復暴露

データなし

#### 誤嚥の危険性

データなし

### 11.2 追加情報

私たちの知る限りでは、化学的、物理的、および毒物学的特性は徹底的に調査されていません。

---

## セクション12 :生態学的情報

### 12.1 毒性データなし

12.2 残留性および分解性データなし

12.3 生体蓄積性  
データなし

12.4 土壌中の移動性データなし

12.5 PBTおよびvPvB評価の結果

化学物質安全性評価が要求されていない/実施されていないため、PBT/vPvB評価は利用できません12.6内分泌かく乱特性データなし

12.7 その他の有害作用データなし

---

## セクション13 :廃棄に関する考慮事項

### 13.1 廃棄物処理方法

製品

廃棄物は国および地方自治体の規制に従って処分する必要があります。

化学薬品は元の容器に入れてください。他の廃棄物と混ぜないでください。洗浄されていない容器は製品自体と同様に扱ってください。

---

## セクション14 :輸送情報

運輸省（米国）

危険物ではありません

IMDG

危険物ではありません

IATA

危険物ではありません

詳細情報輸送規制の意味では危

険物として分類されていません。

---

## セクション15 :規制情報

CERCLA 報告数量この物質には、CERCLA

RQ の対象となるコンポーネントは含まれていません。

SARA 304 極めて有害性の報告対象物質質量この物質には、セクション 304 EHS RQ の対象となるコンポーネントは含まれていません。

SARA 302 極めて有害性の物質閾値計画数量この材料には、セクション 302 EHS TPQ を持つコンポーネントは含まれていません。

サラ 311/312 : 急性健康被害  
危険

サラ 313 : この材料には化学物質は含まれていません  
SARA Title III、Section 313 で定められた閾値 (De Minimis) 報告レベルを超える、CAS 番号が既知のコンポーネント。

米国州の規制

マサチューセッツ州の知る権利マサチュー  
ーセッツ州の知る権利法の対象となるコンポーネントはありません。

メイン州の高懸念化学物質製品には記載されている化  
学物質は含まれていません

バーモント州の高懸念化学物質  
製品には記載されている化学物質は含まれていません

ワシントン州の高懸念化学物質  
製品には記載されている化学物質は含まれていません

この製品の成分は、次の目録に報告されています。製品には、TSCA 目録に記載されていない物質が含まれています。  
TSCA

TSCA リスト

重要新規利用規則の対象となる物質はありません。

TSCA 12(b) 輸出通知要件の対象となる物質はありません。

---

## セクション16 :その他の情報

### 詳細情報

この情報は正確であると考えられますが、網羅的なものではなく、化学物質または混合物に関する最新の知識に基づき、製品に適切な安全対策を適用するためのガイドラインとしてのみ使用されます。製品の特性を保証するものではありません。

